

# 2023統一地方選挙、「一票の大切さ」痛感。

(公職選挙法により選挙への御礼が禁じられております。ご理解賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。)

4年に一度の県議会、市議会選挙が終わり、中央区、城南区、南区では、応援する現職元職5名の全員が当選、新人は1名当選、3名落選という結果でした。惜敗した新人候補は残念でなりません。捲土重来を期待します。

福岡県全体を見ると「女性候補の躍進」「現職の再選(新人には厚い壁)」「政党の力が反映」という傾向がみられました。「日常活動は裏切らない」は地方選挙でも鉄則ですね。

全国の国政補欠選挙では、参議院大分選挙と衆議院千葉5区選挙でわが党の候補が敗れました。大分選挙では、わずか341票差、全有効投票数の0.09%で勝敗が決まりました。70票足らず落選した2014年の私の選挙を思い出しました。「一票の大切さ」を痛感しました。

千葉5区補欠選挙では、野党乱立によって勝てる選挙を落としました。本当に残念な結果でした。「政治と金」問題で自民党議員が辞職したことによる選挙だったため、与党の議席を許してはならない選挙でした。大きな教訓を残しました。限界が見えている自民党政治、その受け皿となる選択肢を早急につくるべく、なおいっそう力を尽くします。

新たな体制で各地方議会もスタートしました。国と県と市の連携を強化して、引き続き政策実現に向けて邁進します。引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。